

小学5年

家庭

寒い 季節の 住まい方

あたたかさ と かん気

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

- ① 「日光を 入れる」「かん気」「重ね着」の 中で、まどをしめた ままの 部屋の よごれた 空気を 入れかえる くふうは どれですか。



動画で 見る
場面 4
「かん気」

- ② かん気で 空気が 流れて しつ度が 調整されると、何の 発生を おさえる こと に つながりますか。



動画で 見る
場面 5
「結ろや カビ・ダニ」

- ③ 冬に、自然の 力を 生かして 部屋を あたたかく するには、どんな くふうが ありますか。



動画で 見る
場面 2
「太陽の あたたかさ」

寒い 季節の 住まい方

あたたかさと かん気

- ① 「日光を入れる」「かん気」「重ね着」の中で、まどをしめたままの部屋のよごれた空気を入れかえるくふうはどれですか。

ヒント 部屋の空気と外の空気を入れかえることを何といったかな。

答え 「かん気」です。まどを開ける、かん気せんを回すなどして、部屋の空気を入れかえます。

- ② かん気で空気が流れてしつ度が調整されると、何の発生をおさえることにつながりますか。

ヒント まどにつく水てきと、しめった所にふえるものを思い出そう。

答え 「結ろ」や「カビ・ダニ」の発生をおさえることにつながります。かん気のしかたによって、発生のていどはちがいます。

- ③ 冬に、自然の力を生かして部屋をあたたかくするには、どんなくふうがありますか。

ヒント 昼のまどから入ってくるものを思い出そう。

答え 太陽のあたたかさを部屋に取りこみます。たとえば、昼はカーテンを開けて日光を入れます。